

お客様とのかかわり

塗料メーカーとして広くお客様に貢献できる体制強化に努めています。

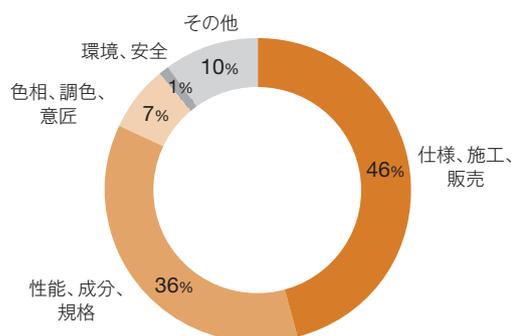
日本ペイントお客さまセンター

国内では汎用塗料製品についてのご質問・ご相談を受け付けて適切な対応を行っています。お問い合わせやご意見、ご要望、クレームなどの各種情報は、日本ペイントの製品・サービス提供の改善などに役立てるべく、集約・データベース化しています。

また、その他の塗料・製品へのお問い合わせについては、下記ナビダイヤルにてご質問・ご相談を受け付けています。

ナビダイヤル 0570-200-684

2015年度のお客さまセンターへのお問い合わせ内訳



社員とのかかわり

社員一人ひとりが生き生きと活動できる職場環境づくりに、日本ペイントグループをあげて努めています。

人事処遇制度

社員に対する経営の考え方を次の様に定めています。

1. 経営と社員の信頼関係を大切にし、活性化した企業風土を醸成する
2. 「働きがい」と「実績の向上」をチームワークを通じて実現する
3. 社員の能力を最大限に発揮させる

この考えに基づき、社員の能力・意欲を引出し、活躍できるよう、人事処遇制度を設けております。

具体的には、「能力・職務に応じた処遇」として従来の職能資格制度を止め、職務に応じた処遇制度に移行致しました。

このことにより、勤続年数・年齢ではなく、能力・やる気のある社員を抜擢登用し、活性された組織による活動を行っております。職務要件、業績評価については、上司とのオープンな話し合いを通じ、相互の理解と信頼を築くことを徹底しており、目標設定評価制度により、個人、組織の業績向上へつなげています。

2015年度からは、発足した中核4事業会社*につきましても、これまでの各々異なる人事処遇制度から、能力・職務に応じた処遇制度に統一化を図り、2017年度人事処遇の完全統一化を目指しております。

人事処遇制度の統一化により、日本ペイントグループ内人材の適材適所を軸とする流動化を図り、グループ力向上を目指しています。

* 自動車用・汎用・工業用・表面処理の4つの事業を運営する会社

働きやすい職場環境

変化に対応できる組織人材の多様化を目指し、様々なバックグラウンドのある社員へ働きやすい職場環境の提供を積極的に進めています。

安定した雇用と安心して働くことのできる職場を提供することは、社員のためだけでなく、広く社会に貢献することにもつながると当社は考えています。

育児休業制度・介護休業制度につきましては、その利用頻度は増え、定着の域に達しております。その他、当社では、連続5日の休暇取得が可能な1ウィークホリデー制度を設けており、チーム運営で休暇取得者の仕事を補い、一人ひとりが 計画的に休暇を取りやすくする環境をつくりあげております。

また、職場ハラスメントを重要課題にあげ、全社員へ向けた講習会の実施、上司への指導等を行っております。その他メンタル不調を未然に防止する取り組みとして、ストレスチェック制度の体制を構築しました。

人材開発(人材育成の考え方)

成長意欲と自助努力のベースなしに人間は成長できない。
したがって、人材育成の基本を『自己責任』におく

「Global Paint Major」へ向かうにあたり、グローバル市場でのリーダーシップが発揮できる自立型人材の育成が喫緊の課題です。そのためには社員の自立・成長につながるキャリア形成と能力の向上が必要です。

各階層での育成プログラムを提供し、能力とリーダーシップ力を高めるため「階層ごとの選抜型リーダーシップ研修」「国内海外相互交換研修」「NIPSEAとの海外合同研修」などを実施しています。

このような育成環境のもと、当社の成長を牽引する将来の経営人材の輩出を促進しています。

ダイバーシティ&インクルージョン

多様性を活かし、意思決定の場において新たな価値を生み出し進化し続ける強い組織力が「Global Paint Major」に向けての競争優位性を高めます。

2015年12月には日本ペイントグループの全役員を対象としたダイバーシティ経営講演会を開催し、多様性の活用への理解とコミットを深め、ダイバーシティ推進を加速しています。

今後は、社員全体でダイバーシティを強みとする組織風土の醸成と、性別・年齢・国籍などの属性に関わらず、個人のもつ経験・能力・発想などの「知の多様化」と働きがいのある環境整備をすすめ、一人ひとりが100%のパフォーマンスを発揮できる会社にしてまいります。

女性活躍推進への取り組み

2015年度は、新たに女性管理職候補者を対象とした研修を実施し、育成機会を設けながら女性リーダーの輩出を加速しています。また、女性の積極的な採用はもとより、女性がマネジメントでできる職域の拡大、キャリア開発を重視したOJT・Off-JT、及び制度の充実など、多角的な視点から取り組んでいます。

2016年4月施行の女性活躍推進法に向けて日本ペイントグループ全体での行動計画を策定しました。長期的視点での女性の育成と、組織開発及び制度設計を進め、その結果として2025年までにグループ全体の管理職に占める女性比率10%(2015年度末時点:1.6%)を目標に定めました。

地域社会・国際社会とのかかわり

経営理念「共存共栄」の精神に基づき、社会とのつながりを重視した活動を行い、国内外において、地域と密着した社会貢献活動に取り組んでいます。

国内での取り組み

熊本地震の被災地域へ義援金を寄付

2016年4月に発生した熊本地震で被災された皆様の救済および被災地の復興に役立てていただくための義援金として、日本経団連が協力を呼びかける、社会福祉法人 中央共同募金会を通じて1,000万円の支援を行いました。

また、国内外のグループ社員にも義援金を募り、国内で約300万円、海外で約900万円を熊本県、大分県、被災地域の日本ペイントグループ社員(家族)に寄付しました。

地域の美化にグループで貢献

2015年11月、JR大阪駅東側高架下の落書き消去プロジェクトにおいて塗料を提供しました。

このプロジェクトは、大阪市北区のキタ歓楽街環境浄化推進協議会主催のもと、区役所等の行政機関が協力し呼びかけを行い、周辺の住民の方々や高校の生徒さん、近隣のゼネコンがボランティアスタッフとして参加されました。総勢約130人で落書きの書かれた幅86m・高さ4mの壁面をローラーやはけで手際よく塗り替え、元の綺麗な状態に戻すことができました。



落書き消去活動の様子

「子ども化学実験ショー 2015」に出展

2015年10月に京セラドーム大阪で開催された「子ども化学実験ショー 2015」に出展しました。子ども化学実験ショーは、小学生とその保護者を対象に、化学の面白さや不思議さなどを知って貰うための化学実験の無料体験イベントです。

日本ペイントグループで40名近いボランティアスタッフが参加し、2日間で約300人の子どもたちとその保護者の方々に、カラー電着塗装について実演を交えながら教えました。子どもたちは、「また来年もきたい!」と喜んでくれ、保護者の方々も熱心に説明を聞かれていました。



実験手順を説明する様子



電着塗装の原理を説明する様子

アジアでの取り組み

遠隔地の学校環境をよくする活動 「Colour, Way of Love」を実施

「Colour, Way of Love」とは、日本ペイントグループが2009年からアジア各国で行っている、人里離れた地域の学校の壁を塗り替えたり、改修したりし、校舎や学習環境をよりよくすることをめざした継続的な活動のことです。

今回はNippon Paint Vietnam(以下、NPV)の主催でHoa Phu Secondary School(ベトナム)の壁を塗り替えました。

NIPSEA各社や、NPV現地スタッフ、顧客、現地NGOなど合わせて100名以上が参加し、子供たちとの交流、英語での授業、校舎塗り替え、を3つのグループに分けた大規模なイベントとなりました。

日本から参加したある社員は、「普段、日本にいと忘れがちになりますが、私たちの会社が作った塗料(色彩)が、社会にこんなに役に立って喜んでもらっているのだというのを実感できました。また、多くの子供たちとの触れ合いを通じて、心が洗われる一日となりました。」と社会貢献を実感。3つのグループそれぞれが子どもたちと密に交流し、参加者全員の笑顔があふれる活動となりました。



CSRイベントの様子

Topics2015

安全性に優れた内装用塗料の提供で 中国の子どもたちの健康に貢献

中国での建築内装用塗料事業において、子どもたちの健康を守るため、2015年に中国で制定された内装用塗料の基準に準拠した製品を開発・販売しています。この製品は洗浄性と耐汚染性が高く、VOCとホルムアルデヒドの量が厳しくコントロールされていることが特長です。

また親しみやすさを感じさせるため、星の王子さまをモチーフにしたブランドを設定し、普及を拡大しています。この製品は、「Colour, Way of Love」での使用も予定しています。

